



令和6年度の振り返り ～ 後半戦のスタート ～

2学期がスタートして1か月が過ぎ、令和6年度も半分が終わりました。2学期の教育活動も軌道に乗り、様々なことが行われています。

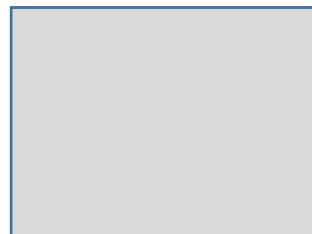
1 中間テスト(9月25日(水)、26日(木))が終わりました。

テスト終了後には、テスト返しの風景がすべての教室で見られます。答案用紙を教科担任から受け取る風景は悲喜こもごもですが、子どもたちの喜怒哀楽さまざまな表情がそれぞれの子どもたちに見られるこの瞬間が私はとても大好きです。努力の証に対する満足感、努力に反比例した悔しさ、次なる決意等、心が大きく揺れ動く瞬間の一つです。

保護者の皆様には子どもたちが持ち帰った答案や今後持ち帰る成績個票に対して、合計点数や順位だけを見てコメントするのではなく、前回のテストからの伸び具合や、頑張っていた教科の結果に対する称賛や励まし、今後の家庭学習への後押し等、子どもたちのやる気が一層喚起されるようなアプローチをお願いいたします。

今年度本校では、「採点ソフト」なるPCソフトを導入し、教科や設問の内容に応じて活用しています(すべての教科・テストではありません)。これによって、設問ごとの正答率算出を瞬時にを行い、定着が不十分な内容についての再指導等、テスト後の学習指導に生かすなど、子どもたちの学力向上につなげることが期待できます。

また、このソフトの活用により採点の精度が向上するとともに、採点時間が短くなることにより、教員が子どもたちに向き合う時間を確保しやすくなるなど教員の働き方改革に一部つながるなどの効果も感じています。従来通りの採点方法と比較し、メリット・デメリットを洗い出し、有効な活用方法について、引き続き模索していきます。



【採点ソフトで採点された答案用紙】

2 綾歌・坂出地区中学校新人体育大会が始まります(10月6日(日)～五月雨方式)。

新人体育大会は総合体育大会のような短期間での実施ではなく、競技ごとに五月雨式で開催されます。その口火を切るのが、軟式野球競技とソフトテニス競技です(10/6(日)～)。その他にも各競技団体(協会等)主催の大会が随時開催される予定です。各部とも新チームになっての初めての大きな大会です。それぞれの健闘を祈るとともに、試合で明らかになった成果と課題を踏まえ、来年度の総合体育大会を中学校での最終目標として頑張りたいと願っています。



【闘志あふれるハットスライディング ～R5 新人戦のワッショ～】

3 校内音楽祭(10月17日(木))まであと16日となりました。

中間テスト後(9/26(木)～)に各学級の合唱練習が再開され、練習が熱を帯びてきました。声を出しにくいといわれる朝の練習からしっかりとした発声が聞かれ、本番が少しずつ近づいてきていると実感します。毎日各学級から提出される学級日誌のコメントにも「校内音楽祭ネタ」が多く並びます。

「だんだんと合唱が形になってきた」「言葉の一つ一つに注意して歌いたい」「みんなの元気をもらって全力を尽くして歌った」「細かな表現を意識していきたい」「家でも指揮の練習をしたい」などと前向きな言葉ばかりです。

金賞、銀賞等の賞の獲得は大切にしてほしい目標ではありますが、それ以上に自分たちの成長を自ら体感していることが尊いと感じます。この合唱練習が子どもたちの自己有用感や自尊感情の高まりにつながることを念じてやみません。

保護者の皆様、10月17日(木)には丸亀市総合文化会館アイレックスに是非お越しください。



【お願い】

現在のところ、インフルエンザや新型コロナウイルスの流行は見られませんが、今後気掛かりとなる季節がやってきます。校内音楽祭を無事開催するためにも、お子様の体調管理にはくれぐれもご留意いただきますようお願いいたします。